

2003年7月8日

<お知らせ>

いすゞ 『エルフ CNG 車』

累計登録台数 5,000 台を突破

いすゞ自動車(株)が製造・販売している、小型トラック『エルフ CNG 車 *1』の登録台数が、1993年の運輸大臣(当時)認定車取得以来の累計で5,000台を突破しましたのでお知らせします。

(2003年6月末日現在で5,034台 *2)

いすゞ自動車では、軽油やガソリンなど化石燃料の枯渇問題への対応と、地球環境保全の観点から、代替エネルギーを使った低公害車の開発、普及に早くから取り組んでいます。

なかでも、天然ガス*3を燃料とする車両の開発に力を入れ、1993(平成5)年に『エルフ CNG 車』で運輸大臣(当時)認定を取得し、一般路での走行実験を開始しました。その後、1996(平成8)年に一般販売を開始し、1998(平成10)年からは藤沢工場でのライン生産を始めるなど、広く車両の普及に努めています。

特に近年は、大都市における大気汚染などの環境問題が深刻化するのに伴い、低公害車に対する需要が一段と高まっており、各地方自治体や物流事業者を中心に、車両保有者が拡大しています。

このような中、『エルフ CNG 車』は、品質、性能共に市場から高い評価を得て毎年登録台数を増やし、今年6月には累計の登録台数が5,000台を突破、シェア(エルフクラス)も約68%*4に達しています。

今後も、いすゞでは、ディーゼルエンジンと共に、代替エネルギーを使用した低公害車の普及に努め、地球環境保護の推進に積極的に取り組んでいきます。

(エルフ CNG 車 2003年度目標販売台数 = 2000台)

*1. CNG は、Compressed Natural Gas = 圧縮天然ガス の略称。CNG 車は、燃料である天然ガスを気体のまま高圧(20Mpa)で圧縮し、車に搭載されたガス容器に貯蔵するものを指す。

*2. 自社調べ

<エルフ CNG 車の登録台数とシェア>

年度	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003※
いすゞ (台)	8	5	12	32	134	376	359	743	1544	1655	166
全需 (台)	14	31	44	72	205	526	581	1059	2124	2431	241
シェア	57.1%	16.1%	27.3%	44.4%	65.4%	71.5%	61.8%	70.2%	72.7%	68.1%	68.9%

※2003年度分は03年4月から6月までの実績

*3. 天然ガスは、メタンを主成分としたガスで、硫黄分などの不純物を含まないクリーンな燃料。燃焼させてもSO_x（硫黄酸化物）やススが発生せず、CO₂（二酸化炭素）の排出量も石油より2～3割少ないという特性を持つ。天然ガス自動車は、PM及び黒煙を殆んど排出せず、また三元触媒を使用することで、NO_x（窒素酸化物）、CO（一酸化炭素）、HC（炭化水素）の排出量を極めて少なくすることが可能。

*4. 平成14年度実績（自社調べ）

以上